

2007年11月7日

株式会社 ベルシステム24

報道関係者各位

子育て・妊娠中の女性の8割が出産医療体制に不安

～ベルシステム24運営の出産・育児の公式携帯サイト「ママニティ」が調査～

株式会社ベルシステム24（代表取締役社長：園山征夫、本社：東京都豊島区）が運営する妊娠・出産・育児に関する公式携帯サイト「ママニティ」は2007年9月下旬、全国の会員約7万人（2007年4月現在）を対象に出産医療に関する意識調査を実施しました。その結果、「子育て中や妊娠中の女性の8割が出産医療体制に不安を感じている」、「救急施設による妊婦の受け入れ拒否を4%の人が体験」、「『近くに産院がなかった』などのいわゆる『出産難民』が2・6%」など出産医療体制の問題点が浮き彫りになる一方、現在の産科・婦人科医不足の状況を受けて、日本産婦人科学会が提唱している「産科オープンシステム」の存在については約40%の人がまだ名前すら知らない状況が明らかになりました。（詳細は別紙参照）

西日本の自治体で8月、病院から受け入れを拒否された結果、妊婦が死亡した事故を受けて、総務省消防庁などが医療機関などへの照会による調査を進めていますが、今回のママニティ調査は、当事者である妊婦や出産育児をする母親からの視点から、実態を把握し、問題意識を共有することで問題の改善の一助となればとの考えから実施したものです。

※産科オープンシステム

「妊婦健診は小さな産科クリニック、分娩は設備の整った大病院で」という役割分担制度で、欧米では広く普及しています。

■調査概要

*調査期間：2007/9/21～9/25（5日間）

*調査方法：公式携帯サイト『ママニティ』サイト上でこの問題についての情報提供を呼びかけ、アンケートフォームに沿って回答した会員の声を集計

*有効回答数：4,279件

■「ママニティ」について

*DoCoMo、au、Softbankの3キャリア公式サイト

*サービス開始：2005年6月4日～

*価格／有料課金：月額300円

*対象ユーザー：妊娠・出産・育児に関わるすべての方

*会員数：約70,000人（2007年4月現在）

*更新頻度：毎日更新

*アクセス方法：

◎DoCoMo/i-Menu→メニュー/検索→健康/ビューティー/ライフ→結婚/出産/育児→ママニティ

◎au/EZweb→カテゴリ検索→生活情報→住宅・健康・暮らし→子供・育児→ママニティ

◎Yahoo!ケータイ/メニューリスト→暮らし・健康→暮らし総合→ママニティ

■ ベルシステム24の概要

ベルシステム24は『Creating Value through Dialogue』（お客様との対話を通じて価値を創造します）をスローガンに1982年の設立以来、常に業界のリーディングカンパニーとして、コールセンターを中心とするCRMソリューション事業を展開してまいりました。現在では、約5,000社のクライアント企業にマーケティング・ソリューションサービスを提供しております。

同時資料提供先： 総務省記者クラブ 厚生労働省記者クラブ 情報通信記者会

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社ベルシステム24

業務推進・営業企画室

広報・宣伝グループ

TEL 03-5956-8834（直通）

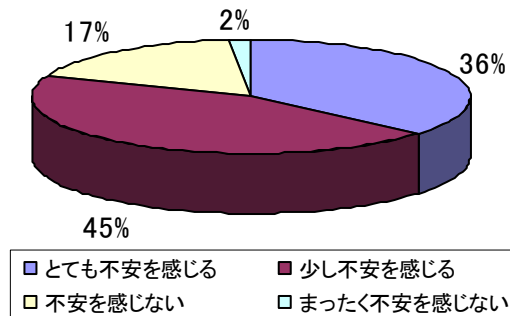
e-mail:pr@bell24.co.jp

(別紙)

「出産医療体制に不安を感じている」・・・81%

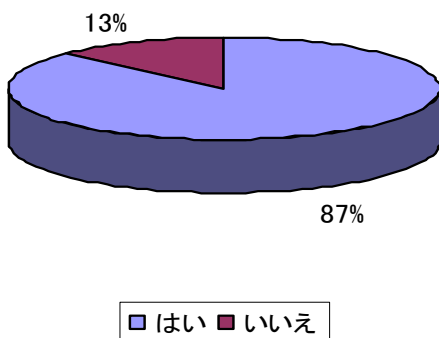
「とても不安を感じる」「少し不安を感じる」の合計が 81%、「不安を感じない」「まったく不安を感じない」が 19%となり、圧倒的多数で子育て中や妊娠中の女性が、出産医療体制に対して大きな不安を感じていることがわかりました。

Q. 出産医療体制に不安を感じますか？

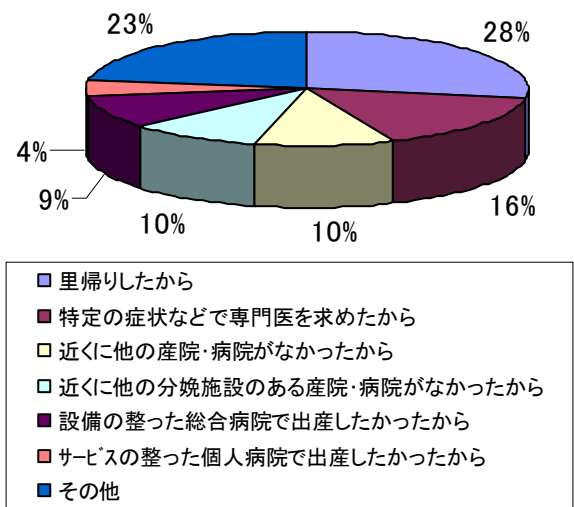


また、希望する施設での出産についての設問では、「希望の施設で出産できなかった13%」のうち、「近くに産院・病院がなかった」「近くに分娩施設のある産院・病院がなかった」と回答した人が 20%おり、いわゆる「**出産難民**」が存在することもわかった。

Q. 希望の施設で出産できました(します)か？



Q. 「いいえ」の理由は？

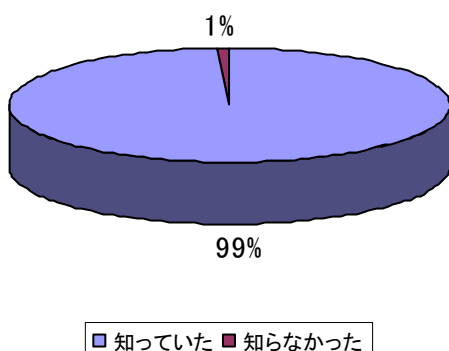


「妊婦受け入れ拒否“体験”」・・・4%

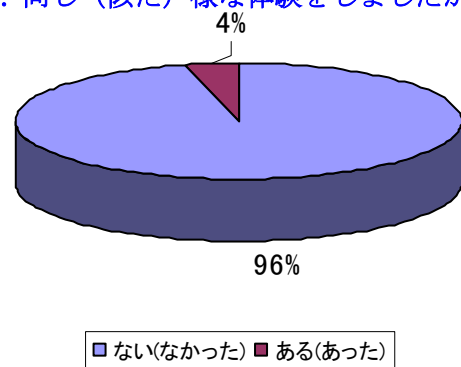
また、アンケートでは、救急医療施設による「妊婦受け入れ拒否問題」についても調査を実施。ほぼ全員がこの問題について認識し、関心を持っている。中でも、同じような「危機体験」をしたという会員が 4%にのびりました。

(具体例は下記参照)。

Q. 妊婦受け入れ拒否問題を知っていましたか？



Q. 同じ(似た)様な体験をしましたか？



<体験談・一部抜粋（全回答数 172 件）>

◎私は早期胎盤剥離になり、かかりつけの病院に行き救急車を呼んでもらいました。やはり受け入れてくれる病院はなかなかなくて、1 時間近くかけて先生が病院を探してくれました。都内の有名な大学病院に運ばれすぐに帝王切開。次の日先生に、「あと数分遅かったら危なかったよ」と言われ本当によかったと思いました。生まれたわが子を見た時はおもわず泣いてしまいました。

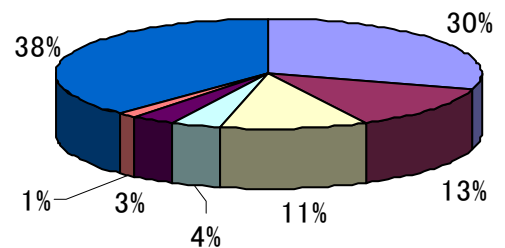
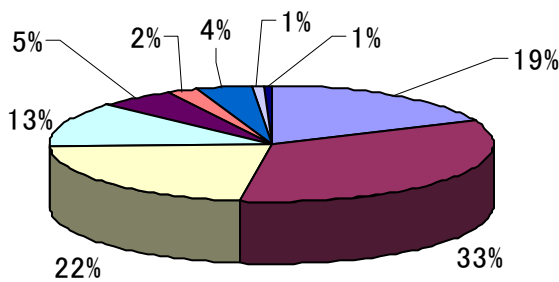
◎4 年前の妊娠した時にかかりつけの病院があったのですが夜中に急にお腹が痛くなり診てもらおうと急いで行ったら医師は不在で誰も居ませんでした。結局、近くの夜間診療をしている総合病院へ行きそのまま入院。結局は流産してしまいました。後から聞いた話では、私がかかりつけにしていた産婦人科は分娩を行うのを辞める予定だったので、夜間に医師が居なかったということです。それならば初診の時にうちでは産めないし夜間に何かあっても診れませんときちんと説明してほしかったと思います。今は一人娘を授かり大切に育てていますがそれでもあの時の流産してしまった子の事は忘れられません。

「自宅からかかりつけの病院・産院まで1時間以上」・・・6%、2時間以上も1%
 「出産予約がいっぱいで断られた」・・・13%

自宅からかかりつけの病院・産院までの所要時間を尋ねる質問では、全体の6%が「1時間以上かかった」と回答。また、その理由として、13%の人が「出産予約がいっぱいで断られた」と回答。産院不足から通院に時間がかかる場合が多数あることがうかがえる。

Q. 自宅からかかりつけの病院までの時間は？

Q. （1時間以上を選択した人）その理由は？



- | | |
|--------------|-----------------|
| ■ 10分未満 | ■ 10分～19分 |
| ■ 20分～29分 | ■ 30分～39分 |
| ■ 40分～49分 | ■ 50分～59分 |
| ■ 1時間～1時間29分 | ■ 1時間30分～1時間59分 |
| ■ 2時間以上 | |

- | |
|------------------|
| ■ 特定の症状で転院を勧められた |
| ■ 出産予約がいっぱいで断られた |
| ■ 里帰り出産したから |
| ■ 出産費用が高かった |
| ■ 遠方だった |
| ■ 家族の反対 |
| ■ その他 |

< 「その他」 回答・一部抜粋（全回答数 218 件） >

◎総合病院で分娩予約までしていたのに、8 ヶ月目に入る頃、急に「産科医がいなくなるので分娩を打ち切る」と病院側に一方的に言われました。初産だった私は最初パニックになり動揺を隠しきれませんでした。結局、急きょ、家から 100 ㎞以上離れた実家近くの病院に里帰りすることに…。社会問題である産科不足を目の当たりにしました。息子はスムーズに出産しましたが、万が一のことを考えたらぞっとします。

◎一人目は希望の産院で出産できましたが、現在は医師不足のため、お産は行ってません。二人目を妊娠中ですが泣く泣く他の産院に通ってます。

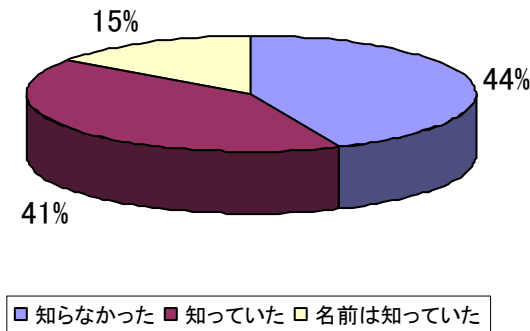
◎一人目を産んでから間もなく、総合病院で 4 人いた先生が 1 人になってしまいました。産科はあるものの出産などは受け入れてもらえず、市にひとつしかない個人の産婦人科でしか出産が無理になってしまったのです。総合病院が受け入れ不可能な状態が続くという奈良県で起こった事件の二の舞になるかわからずすごく不安です。

『飛び込み出産』について知らなかった人・・・56%

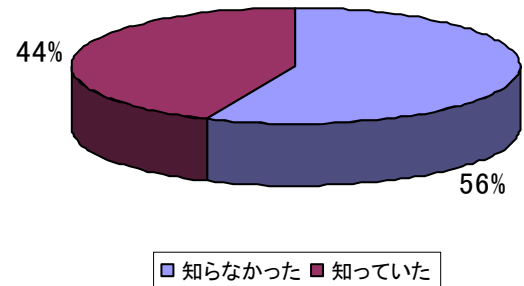
現在の産科・婦人科医不足の状況を受けて、提唱している「産科オープンシステム」の存在について尋ねると、約 40% の人がまだ名前すら知らなかった。

また、妊娠発覚後も定期健診に行かず、出産時にいきなり病院に駆け込む、いわゆる「飛び込み出産」についても約 60% の人が知らなかった。

Q. 産科オープンシステムを知っていた？



Q. 「飛び込み出産」について知っていた？



< 「飛び込み出産」についてのどのように思うか・一部抜粋（全回答数 3,813 件） >

◎「母親になる」という意識の欠如だと思います。毎月の妊婦検診は我が子の成長だけでなく、妊婦自身の準備期間でもあると思いますし、大事な命を育てている認識があれば『飛び込み』なんて無責任なことはできないはず。

◎「飛び込み出産」。初めて聞いて驚いています。私は出産までに切迫流産に二度ほどなり、入院したりとにかく安静にして赤ちゃんを守らなきゃという気持ちでいましたので、『飛び込み出産』なんて考えられません。しかし金銭面で検診に行けない人も、なかにはいるかと思います。私も二人目を欲しいな

と考えてはいますが、やはりあの検診料の高さに躊躇してしまいます。行政が真剣に少子化対策を考えていて、保険が適用されたり個人負担が軽減されれば、飛び込み出産も減るのではないかと思います。

<この問題について感じていること・一部抜粋（全回答数 2,658）>

◎この現状は、今回のような報道がある前からだったと思うし、何か起きなければ動かないのが行政だと思います。産科医の大変さは妊娠中だけでも伝わってきたし、人が少ない中で頑張っても、いろいろとたかればなりたがる人も減ります。報道されているいろいろと穴がみえても、一方ではなりたがる人を減らす原因にもなり難い状態だと思う。この状態を詳しく行政が把握し、妊婦や産科医にとって、少しでも良い環境になるように改善される事を願っています。

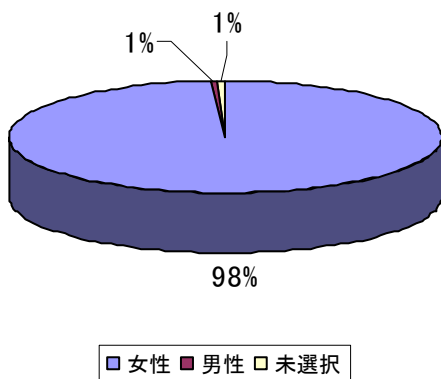
◎医療従事者、母親としてどちらの考え方も分かりますが…やはり産科医などのマンパワーが圧倒的に少ないのではないのでしょうか。

行政・法律・医大(医局)などシステムの改善が必要だと思います。あとは私たち自身も現在の問題を自分の身に置き換えて考えたら検診を受ける、かかりつけの病院をきちんと持つなど自分&赤ちゃんを守るための危機管理ができるはずだと思います。

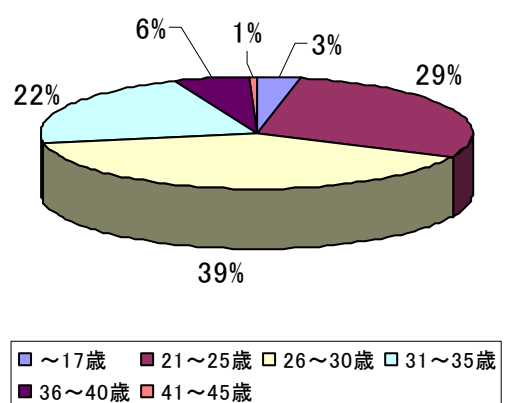
◎国は少子高齢化という問題をかかえてるのに大したことをしてくれていないと感じています。結果、子供を産まない人が増えています。子供を育てるにはお金がいるが、国の保障なんてたかがしれています。共働きで働かなくては何人も育てるなんて無理。にもかかわらず企業は母である女性に冷たい。育児休暇なんて名ばかりで、使おうものなら風当たりがきついです。私が勤めた会社では入社前にはっきり「使えない」と言われました。こんな悪い体制を改善しないかぎり少子化問題は解決しないと思います。妊婦検診の無料回数を増やしても、出産手当てを5万円増やしても改善なんかしないように思います。

■アンケート回答者のプロフィール

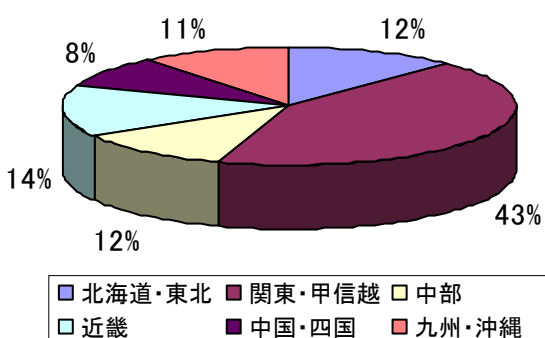
Q.1 性別は？



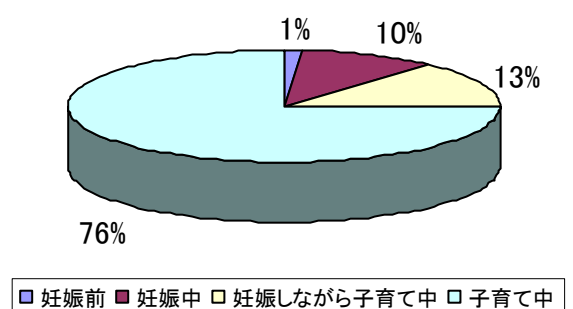
Q.2 年齢は？



Q.3 住まいは？



Q.4 あなたの今の状態は？



■アンケート設問項目

- Q.1 あなたの性別を教えてください（選択式）
女性
男性
- Q.2 あなたの年齢を教えてください（記入式）
- Q.3 お住まいの都道府県は？（選択式）
- Q.4 あなたの今の状態は？（女性のみ回答してください）（選択式）
妊娠前
妊娠中
妊娠しながら子育て中
子育て中
- Q.5 今回の事件を知っていましたか？（選択式）
知っていた
知らなかった
- Q.6 今回の事件と同じ(似た)ような体験をしたことがありますか？（選択式）
ある（あった）
ない（なかった）
- Q.7 "Q6"で「ある（あった）」と答えた方にお聞きします。（記入式）
具体的にどんなことがありましたか？
- Q.8 あなたは当初から希望する産院・病院で出産（出産予定）ですか？（選択式）
はい
いいえ
- Q.9 "Q8"で「いいえ」と答えた方にお聞きします。希望の病院で産めなかった理由はなんですか？（選択式）
出産予約がいっぱいだった
特定の症状で転院を勧められた
遠方だった
出産費用が高かった
家族の反対
里帰り
その他
- Q.10 "Q9"で「その他」を選んだ方にお聞きします。その希望した病院で産めなかった理由は？(記入式)
- Q.11 産院・病院までの所要時間はどれくらいですか？（選択式）
10分以内
10分～20分
20分～30分
30分～40分
40分～50分
50分～1時間
1時間～1時間30分
1時間30分～2時間
それ以上

- Q.12. "Q11"で「1 時間以上」の時間を選択された方にお聞きします。その産院・病院を選んだ理由は何ですか？最もあてはまるものを選んで下さい。(選択式)
- 近くに産院・病院が無かったから
 - 近くに分娩施設のある産院・病院がなかったから
 - 設備の整った総合病院で出産したかったから
 - サービスの整った個人病院で出産したかったから
 - 特定の症状などで専門医を求めたから
 - 里帰りしたから
 - その他
- Q.13 "Q12"で「その他」を選んだ方にお聞きします。その産院・病院を選んだ理由は?(記入式)
- Q.14 現在の出産医療体制について不安を感じますか？(選択式)
- とても不安を感じる
 - 少し不安を感じる
 - 不安を感じない
 - まったく不安を感じない
- Q.15 "Q14"で「とても不安を感じる」「少し不安を感じる」と答えた方にお聞きします。具体的にどんなことに不安を感じますか？(記入式)
- Q.16 健診は個人産院、出産は病院で行う「産科オープンシステム」を知っていますか？(選択式)
- 知っていた
 - 名前は知っていた
 - 知らなかった
- Q.17 定期健診を受けず、出産直前に病院に駆け込む「飛び込み出産」について知っていますか？(選択式)
- 知っていた
 - 知らなかった
- Q.18 "Q17"の「飛び込み出産」について、どのように思いますか?(記入式)
- Q.19 あなたはかかりつけの産院・病院があります(ありました)か？(選択式)
- ある(あった)
 - ない(なかった)
- Q.20 その他、連日の報道を受け、感じていること(産院・病院、行政の在り方、一個人としてそれらとの関わり方など)があれば、ご自由にお書き下さい。(記入式)